

創立 100 周年を契機にグローバルで連携して「がん啓発」「次世代教育」を展開

オリンパス株式会社(社長:笹 宏行)は、創立 100 周年の年である 2019 年 4 月から、企業市民活動の一環として、「がん啓発」と「次世代教育」をグローバルで実施してまいります。

オリンパスは、医療事業を通じて医療に関わる人が願う高い医療効果と効率性に応えることで、世界の人々の心と体を思いやる医療環境の実現に貢献するとともに、企業市民活動においてはグローバルで「がん啓発」を推進しています。多くの人々にがんについて関心をもっていただき、がんについて正しく理解していただくため、創立 100 周年を一つの契機として、毎月世界のどこかでがん啓発イベントを実施し、支援してまいります。

また、世界共通の課題である次世代の社会を担う人材の育成・支援を行う「次世代教育」についてもグローバルで注力しており、教育機関や NPO、NGO 等と連携して、教育イベントや体験授業等を実施し、支援しており、創立 100 周年にちなんで、グローバルで 100 件、実施してまいります。

100 周年を記念したこのような企業市民活動を今後も有意義な活動として継続してまいります。

<がん啓発>

期間: 2019 年 4 月から

内容: 毎月、世界のいずれかの地域でオリンパスグループががん啓発イベント(街頭イベント、サイクリング大会、ウォーク大会、トークイベント等)を実施、支援

<次世代教育>

期間: 2019 年 4 月から

内容: オリンパス企業市民活動方針で掲げる重点領域に関して、オリンパスグループが教育機関や NPO、NGO 等と連携し、小学生・中学生・高校生等を対象にして、教育イベントや体験授業等をグローバルで 100 回実施、支援



オリンパスは本年 10 月 12 日に創立 100 周年を迎えます。

これまで当社の発展を支えてくださったお客さまをはじめ、ステークホルダーの皆さまに心より感謝申し上げます。これからも世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現を通して、社会に貢献してまいります。

本リリースに掲載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。